

### 公民館・出張所 窓口入口までのご案内

3 2枚目の自動ドアの手前、右側に公民館と出張所の窓口の入り口があります



2 自動ドアを入ると風除室です



1 建物の入り口です



4 ここが窓口です



令和4年4月から新しく公民館が開館したことに伴い、出張所も移転をしています。今回は公民館と出張所の窓口への入り口までのご案内します。建物入り口を入って正面に自動ドアがありますが、手前右側の自動ドアが窓口への入り口です。この窓口で様々な証明書や手続き、公民館や体育館の鍵の貸出しを行っています。次回は図書コーナー（フリースペース）の紹介です。



# さくらやまぶ

2022年7月1日現在

世帯数	: 5,433戸
男	: 5,755人
女	: 6,089人
計	: 11,844人

#### わが町紹介

### ●西荒町● 月1回のサロンで リフレッシュ

ここ数年コロナにより公民館活動並びに各種サークルへの支援活動も停滞しております。そうした中、公民館の活動とは関係なさそうに思われますが、当町会の長寿会の活動について紹介させていただきます。会の発足は昭和58年で世代交代を繰り返しながら40年近く活動しています。高齢化が進

む昨今、お年寄りの集まりが減少しております。その様な中、年間の行事予定を企画し月1回のサロンを開催しております。約3時間ではありませんが、「福祉ひろば」よりお借りした各種ゲームで足・腰背中等など普段動かさない所のケアをして、昼食をいただきながらのカラオケ大会でリフレッシュ＆コミュニケーションを図っております。時には市の交通部自転車推進課より講師を招き、交通安全教室も開催し変更になった規則や夜間の注意点を



交通安全教室の様子

学び、日々の生活に活かしています。また、公民館のスポーツ行事やバスハイイク子供達との交流会にも参加し町会に貢献しております。

西荒町公民館長  
櫻井 英夫

### 公民館 春の特別企画!

「小京都飯山と豪雪地帯 栄村の自然と文化を巡る」と銘打ち、6月20日(月)に特別企画されました。

飯山は「飯山仏壇」で有名な雁木通りを歩き、途中にあるお寺を巡り、鷺森神仏壇店では飯山仏壇の歴史や何千万もする仏壇を見せたいいただき、その技術の高さに驚きました。

その次には、里山の原風景を人形で再現している「高橋まゆみ人形館」も見学しました。懐かしい記憶

が蘇るような人形に、皆さんは見入っていました。そして、県最北端の栄村では森宮野原駅へ行き、最高積雪量7m85cmもある標柱を見に行き、皆さん口々に「信じられない」と驚きを隠せない様子でした。

最後には、栄村の道の駅からほど近いところにある宮野原橋に行きました。ここは、橋の手前で新潟県に入る県境となっており、中々歩いて県境を



鷺森神仏壇店の前で



歩いて県境を越える

越えることが無いということで、蒸し暑い中でしたが歩いて越境しました。普段、栄村まで来ることがない参加者の皆さんは、貴重な体験が出来たと笑顔で話されていました。



### 10周年を迎えた 学校サポート事業

平成24年から里山辺地区と入山辺地区合同で行っている「学校サポート事業」があります。

この事業は、「地域の子どもは地域で育てる」という言葉のもと、学校と地域とが一体となつて、子どもの成長を支える活動として行っています。内容としては、山辺小学校の運動会に合わせて、小学校の校庭および校舎周辺の草刈りを、町内公民館長の皆さまを中心

に各町会2〜4名出席いただき実施しています。今年度も6月4日(土)に行われた運動会に合わせ、5月21日(土)に草刈り作業を行いました。

この日は前日から雨の心配があり、集合の時間ではポツポツと降る程度でした。早速集まっていた皆さまで、校庭や玄関前の植込

み、プール、駐車場、体育館周り、その他学校周辺の草刈りを開始しました。

作業開始から40分程経ち、皆さま順調に作業をしていましたが、突然の強い雨に降られてしまいました。作業が出来

る状態ではなかったため、止む無く中止となりましたが、皆さまの手際の良い作業のおかげで大半の草刈りをすることが出来ました。

刈った草は、別の日にPTAの皆さまの作業により綺麗に集めていただきました。

こういった地域の皆さまの尽力添えもあり、無事に小学校の運動会を開催することが出来ました。子ども達も元氣いっぱい

に校庭を走り、一生懸命に競技に取り組んでいました。こうして10年続いた学校サポート事業は、地域の皆さまの協力のおかげで行うことが出来ています。これから

も続けて実施できるような地域との連携をとっていきます。



### 恒例の

### 小谷村わらび狩りへ

毎年恒例となっている小谷村でのわらび狩りを、今年も6月13日(月)に行いました。

わらび狩りをする場所は、以前牧場として使われており、山の頂上付近にあります。バスを降りたら、わらびを入れる袋を受け取り、実際に取る場所まで少し歩きます。

歩いている途中にもわらびが出ており、皆さん採りながら移動していました。

採取場所には沢山のわらびがあり、わらび狩りの団体と



### 大収穫祭に向けて

### わいわいカレー

今年度も4月にスタートした「わいわいカレー」。昨年度は、天候不良で行えなかったジャガイモ植え付けを無事終え、5月の田植えも天気

### 豊作に期待膨らむ さとのわファーム

今年度で3年目に入った「さとのわファーム」が始まりました。今年、トマトとオクラを各家庭で収穫まで育てていただきます。

また、一昨年度に育てたジャンボカボチャを植え、ハロウィンでお馴染みジャックオーランタンづくりが出来



もくもくと採る参加者

して最後という事もあり、参加者全員で根こそぎ採る勢いで、袋をいっぱいにして皆さん満足されていました。雨が降りやすい場所でもあり、天気を心配していましたが、公民館へ帰ってくるまで良い天気でした。採取の際の気温も調度良く、風も爽やかに吹いて、絶好のわらび狩り日和でした。

### つながろう会ベンチ設置

昨年度に引き続き、今年度も「つながろう会」で製作したベンチを寄贈しました。

1基は須々岐水神社へ、もう1基は薄町公民館に設置となりました。



### 町会を花でいっぱいにする

毎年、里山辺花いっぱいボランティアから各町会へ花が配布されています。花を植える作業が各町会で進められており、小松町では役員や有志の皆さんで植えました。

